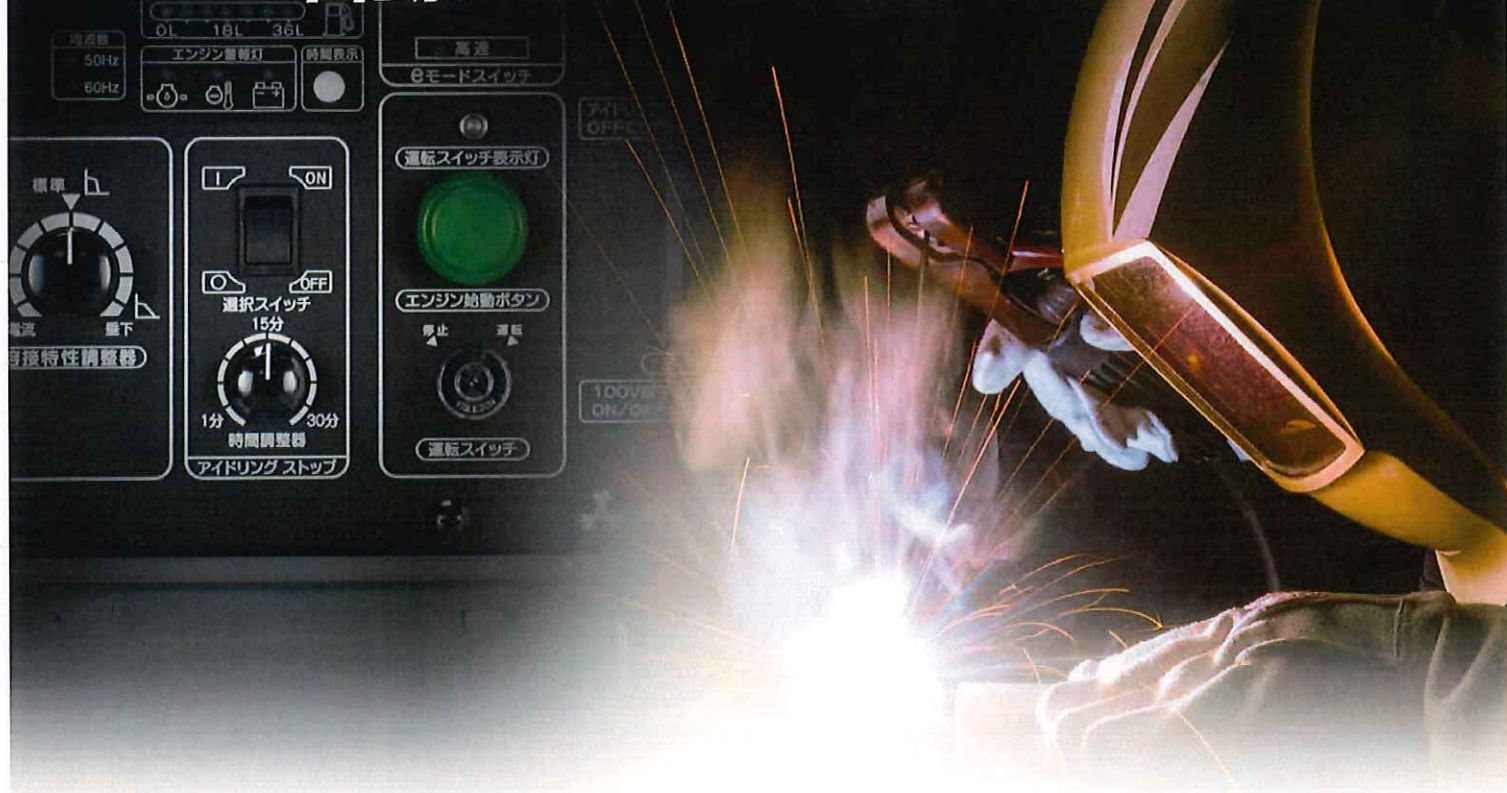


業界で先駆けて導きだした答えがここにある。
コスト削減を突詰めると、アイドリングストップに辿り着く。

DLW自動アイドリングストップシリーズ



溶接はもちろん100Vコンセントでも
自動アイドリングストップ



DLW-320LS2

最大溶接出力 **300/320A**
定格交流出力 単相 **7.0/7.7kVA**
三相 **10.7/11.8kVA**



2人同時溶接で200Aの出力



DLW-200X2LS

最大溶接出力 1人用 **300/340A**
2人用 **180/200A**
定格交流出力 単相 **7.0/7.7kVA**
三相 **10.7/11.8kVA**



アイコンの凡例 ●

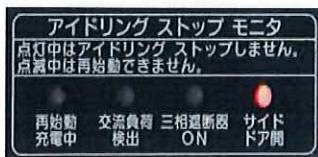
IGBT チョップパ制御	サイリスタ制御	2人同時溶接	溶接特性調整機能	溶接特性切替機能	短絡電流調整機能	電撃防止機能	短絡保護機能
交流溶接同時使用	インバータ制御交流電源	AVR制御交流電源	無段階eモード	eモード	スローダウン装置	第3次排ガス指定機	超低騒音指定機

DLW自動アイドリングストップシリーズ

自動アイドリングストップ機能とは？

無駄な運転をしないから低燃費、排出ガスの大幅削減が可能。

設定した時間(1~30分)、溶接作業や交流電源を使用する作業を中断するとエンジンが自動停止し、作業を始めるとエンジンが自動再始動します。無駄な運転をしないため、燃料消費とCO₂の排出量を大幅に削減します。自動アイドリングストップ機能は溶接側はもちろん、100Vコンセントを使用する場合でも利用でき、それぞれ独立して機能します。さらに、「サイドドアが開いていると再始動しない」「三相交流電源遮断器がONの時は、感電事故防止のため自動アイドリングストップおよび自動再始動しない」など安全性と使いやすさを実現しました。



1Step

自動アイドリングストップ使用方法



溶接や100Vコンセントにつないだ電動工具が全て休止し、設定時間が経過するとエンジンが自動停止します。

再始動するには・・・



自動的に再始動

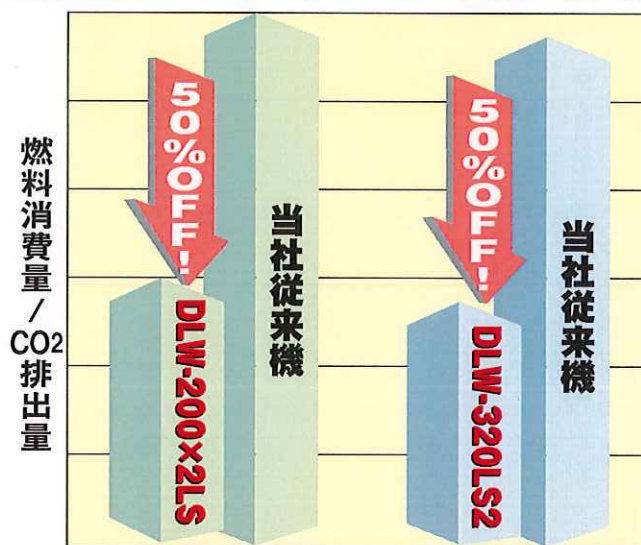
※蛍光灯照明器具や電子ディスクグラインダなど一部の電子制御式工具は電源スイッチを操作してもエンジン再始動信号を検知できない場合があります。

2Step



自動アイドリングストップの解除は、溶接棒で母材を軽く叩くか、100Vコンセントにつないだ電動工具の電源をON→OFF→ON→OFFでエンジンが再始動します。(安全のためONのままでは再始動しません)

自動アイドリングストップで燃料コストを大幅削減！



DLW-200x2LS一年間で

●燃料消費量
1,953L節約
●CO₂排出量
5.1t削減

DLW-320LS2一年間で

●燃料消費量
1,188L節約
●CO₂排出量
3.1t削減

1日の現場作業(運転)の中で、作業員1人当たりの溶接関連作業時間を40%(3.2h)、溶接関連以外の作業を60%(4.8h)とし、溶接関連作業時間(3.2h)の内、実際の溶接時間を40%(アークタイム:1.28h)と仮定します。

DLW-320LS2の場合は、溶接中以外に単独で100Vコンセントを使用して、電動工具作業をする時間を1時間とすると、8時間-1.28時間-1時間=5.72時間が無駄な無負荷アイドリング運転をしていることになります。

DLW-200x2LSの場合は、2人同時に溶接作業する時間を0.56時間と仮定し、溶接中以外に単独で100Vコンセントを使用して、電動工具作業をする時間を1時間とすると、8時間-(1.28時間×2時間-0.56時間)-1時間=5時間が無駄な無負荷アイドリング運転をしていることになります。

		DLW-320LS2	当社従来機	DLW-200x2LS	当社従来機
無負荷低速時の燃費	L/h	0.93	0.74	0.95	1.11
200A出力時の燃費	L/h	2.29	3.00	1人溶接時 2.32 2人溶接時 5.00	1人溶接時 3.65 2人溶接時 5.31
グラインダのみ使用時の燃費	L/h	1.89	1.70	1.97	2.47
一日の燃料消費量	L	4.82	9.77	8.11	16.25
一年間の燃料消費量	L	1157 50%削減	2345	1947 50%削減	3900
一年間の燃料代	¥	143,468 14.7万円削減	290,780	241,428 24万円削減	483,600
一年間のCO ₂ 発生量	t	3.0 50%削減	6.1	5.1 50%削減	10.2
一年間の運転時間	h	547 60%削減	1920	720 60%削減	1920

算出基準値:200Aで溶接、1ヶ月の稼働日を20日とし、軽油を124円/L、軽油1L当たりのCO₂発生量を2.62kg/Lとする



登録番号:KT-100112-VE

NETISとは？

NETIS (New Technology Information System) とは、国土交通省が運営する新技術情報提供システムで、新技術に関する情報をデータベース化し、一般に広く共有・提供する事で新技術の活用促進と一層の技術向上を目的としたものです。

活用提案で工事成績評価に加点

活用提案の段階、工事成績評価で加点の対象となり、活用によって効果的であった場合さらに加点の対象になります。(配点は地方整備局により異なります。)

次回の入札にも有利になります。

DLW-LSE(エコベース)シリーズ



仕 様

型 式		DLW-300LSE	DLW-200×2LSE	DLW-400LSWE	
直 流 溶 接 電 源	定 格 出 力 kW	7.90/8.74	1人:単独使用7.90/8.74 2人:同時使用3.90×2/4.39×2	1人:単独使用12.9/13.9 2人:同時使用5.07×2/5.42×2	
	定 格 電 流 A	260/280	1人:単独使用260/280 2人:同時使用150/165	1人:単独使用370/390 2人:同時使用185/195	
	定 格 電 圧 V	30.4/31.2	1人:単独使用30.4/31.2 2人:同時使用26.0/26.6	1人:単独使用34.8/35.6 2人:同時使用27.4/27.8	
	溶 接 電 流 範 囲 A	30～280/30～300	1人:単独使用30～300/30～340 2人:同時使用30～180/30～200	1人:単独使用60～380/60～400 2人:同時使用30～190/30～200	
	定 格 使 用 率 %	100			
	適 用 溶 接 棒 mm	φ2.0～6.0	1人:単独使用φ2.0～6.0 2人:同時使用φ2.0～4.0	1人:単独使用φ2.0～8.0 2人:同時使用φ2.0～4.0	
交 流 電 源 ※1	周 波 数 Hz	50/60			
	三 相	定 格 出 力 kVA	10.4 / 11.4	10.7 / 11.8	15.0
		定 格 電 圧 V	200/220		
		力 率	0.8(遅れ)		
	単 相	定 格 出 力※2 kVA	8.3 / 9.1	7.0 / 7.7	9.0/9.9
		定 格 電 圧 V	100/110		
		専 用 端 子kVA×個	3.0/3.3×1	3.0×1	3.0/3.3×1
		コ ン セ ントkVA×個	1.5/1.65×4	1.5×4	1.5/1.65×4
力 率	1.0				
デ ィ ー ゼ ル エ ン ジ ン			ヤンマー 3-3TNM68G	クボタ D902-K3A	クボタ D1105-K3B
			水冷4サイクル渦流室式		
	kW		12.5/15.0	14.9/17.8	17.8/20.7
	min ⁻¹		3000/3600		
	L		0.784	0.898	1.123
			軽 油		
	※3 L/h		1.96/2.34	2.18 / 2.56	3.14/3.69
	L		36	36	42
	×個		55B24L×1		
L		42.7	47.8	53.9	
寸 法 ・ 質 量 等	全長×全幅×全高 mm		1410×630×800	1420×680×810	1520×700×820
	乾燥質量[整備質量] kg		420[460]	432[473]	500[550]
	騒 音 値	7m dB(A)※4	62/65	64/66	64/67
		LwA dB ※5	90 ●	90 ●	91 ●
	排出ガス対策指定機		第3次		

騒音値:●…超低騒音型指定機 ※1 溶接・三相・単相電源を同時に使用する場合は「取扱説明書」に従ってお使いください。 ※2 専用端子出力とコンセント出力の合計値です。
 ※3 溶接定格負荷、溶接使用率50%、eモード(可変速)、アイドリングストップOFF時の値です。 ※4 音圧レベル 無負荷7m四方向平均値です。 ※5 音響パワーレベル 無負荷定格回転(60Hz)時の値です。